平成２５年９月１０日

市が資本金の２分の１以上を出資等している法人の経営状況説明書
（廿日市市土地開発公社）

廿　日　市　市

目　　　　　次

廿日市市土地開発公社

平成２４年度事業報告書　…………………………………………………… 1

平成２４年度収支計算書　…………………………………………………… 3

貸借対照表（平成２５年３月３１日現在）　………………………………… 4

平成２４年度利益剰余金計算書　…………………………………………… 5

平成２５年度事業計画書　…………………………………………………… 7

平成２５年度収支予算書　…………………………………………………… 9

事業報告書

平成２４年４月１日から平成２５年３月３１日まで

事 業 の 概 要

(1) 総 括 事 項

土地の取得では、公有地取得事業について、平成２４年度中はなかった。土地造成事業については、平成２４年１１月７日に竣功認可を取得した。また、下平良二丁目地区埋立事業の埋立本体工事Ⅱ期分、護岸工及び雨水排水工の工事を実施した。

土地の処分では、公有地取得事業について、市道下平良２－１号線整備事業用地と廿日市駅南地区整備事業用地の一部を処分した。

土地造成事業については、下平良二丁目地区埋立事業用地の商業施設用地を処分した。

(2) 処務に関する事項

ア 登記事項

登記年月日	登 記 事 項
24. 4. 1	理事の変更

イ 議決事項

機 関 名	議決年月日	件 名
理 事 会	24. 5.21	平成23年度事業報告及び収支決算の承認について
〃	24.12.13	下平良二丁目地区埋立地の処分計画に関する事項について 平成24年度補正予算（第1号）について
〃	25. 3.13	平成24年度補正予算（第2号）について 平成25年度当初予算について

ウ 役員に関する事項

異動年月日	役 職	新	旧
24・4・1	理 事	加藤 律男 （就任）	川本 達志（24・3・26辞任）

(3)　業務に関する事項

ア　取得事業

（ア）土地造成事業

事業名	事業計画		事業実績	
	面積	事業費	面積	事業費
	㎡	千円	㎡	千円
下平良二丁目地区埋立事業	44,622	318,319	44,622	314,095
合計	44,622	318,319	44,622	314,095

（注）支払利息を除く。

イ　処分事業

（ア）公有地取得事業

事業名	事業計画		事業実績	
	面積（㎡）	事業費（千円）	面積（㎡）	事業費（千円）
廿日市駅南地区整備事業	1,556	408,395	1,556	408,395
市道下平良２－１号線整備事業	1,309	0	1,309	0
合計	2,865	408,395	2,865	408,395

（イ）土地造成事業

事業名	事業計画		事業実績	
	面積（㎡）	事業費（千円）	面積（㎡）	事業費（千円）
下平良二丁目地区埋立事業	44,622	2,498,844	44,622	2,498,844
合計	44,622	2,498,844	44,622	2,498,844

収支計算書

平成２４年４月１日から平成２５年３月３１日まで

1　収入の部

科　　　目	本年度決算額	前年度決算額	差引増減
	円	円	円
Ⅰ　事業収益	2,907,239,412	50,269,110	2,856,970,302
公有地取得事業収益	408,394,532	50,269,110	358,125,422
土地造成事業収益	2,498,844,880	0	2,498,844,880
Ⅱ　事業外収益	1,116,144	2,826,188	△　1,710,044
受取利息	34,484	533,548	△　499,064
雑収益	1,081,660	2,292,640	△　1,210,980
当期収入合計（A）	**2,908,355,556**	**53,095,298**	**2,855,260,258**

2　支出の部

科　　　目	本年度決算額	前年度決算額	差引増減
	円	円	円
Ⅰ　事業原価	2,072,210,182	50,269,110	2,021,941,072
公有地取得事業原価	806,893,578	50,269,110	756,624,468
土地造成事業原価	1,265,316,604	0	1,265,316,604
Ⅱ　販売費及び一般管理費	2,098,899	1,882,122	216,777
販売費及び一般管理費	2,098,899	1,882,122	216,777
当期支出合計（B）	**2,074,309,081**	**52,151,232**	**2,022,157,849**
当期収支差額(A)－(B)	**834,046,475**	**944,066**	**833,102,409**

（本年度決算額欄の当期収支差額 834,046,475 円は、準備金として整理した。）

貸借対照表

平成２５年3月３１日現在

科　　目	本年度残高	前年度残高	差引増減
資産の部	円	円	円
Ⅰ 流動資産			
現金及び預金	1,113,447,121	59,553,353	1,053,893,768
公有用地	441,530,015	1,240,914,093	△ 799,384,078
開発中土地	0	947,516,167	△ 947,516,167
前渡金	0	46,600,000	△ 46,600,000
流動資産合計	1,554,977,136	2,294,583,613	△ 739,606,477
Ⅱ 固定資産			
有形固定資産	378,935	553,835	△ 174,900
無形固定資産	208,250	386,750	△ 178,500
固定資産合計	587,185	940,585	△ 353,400
資産合計	**1,555,564,321**	**2,295,524,198**	**△ 739,959,877**
負債の部			
Ⅰ 流動負債			
未払金	17,890,100	107,378,970	△ 89,488,870
流動負債合計	17,890,100	107,378,970	△ 89,488,870
Ⅱ 固定負債			
長期借入金	441,499,765	1,926,017,247	△ 1,484,517,482
固定負債合計	441,499,765	1,926,017,247	△ 1,484,517,482
負債合計	**459,389,865**	**2,033,396,217**	**△ 1,574,006,352**
資本の部			
Ⅰ 資本金			
基本財産	5,000,000	5,000,000	0
資本金合計	5,000,000	5,000,000	0
Ⅱ 準備金			
前期繰越準備金	257,127,981	256,183,915	944,066
当期純利益	834,046,475	944,066	833,102,409
準備金合計	1,091,174,456	257,127,981	834,046,475
資本合計	**1,096,174,456**	**262,127,981**	**834,046,475**
負債及び資本合計	**1,555,564,321**	**2,295,524,198**	**△ 739,959,877**

利益剰余金計算書

平成２４年4月１日から平成２５年3月３１日まで

科　　　目	金	額
	円	円
Ⅰ　前期繰越準備金		257,127,981
Ⅱ　当期純利益	834,046,475	834,046,475
準備金合計		1,091,174,456

事業計画書

平成２５年４月１日から平成２６年３月３１日まで

総　括　事　項

(1)　業　務　方　針

平成２５年度の取得事業は、公有地取得事業として、市道下平良２－１号線整備事業を推進する。土地造成事業として、下平良二丁目地区埋立事業を推進する。

処分事業は、公有地取得事業として、市道下平良２－１号線整備事業用地を廿日市市へ処分する。

(2)　事　業　内　容

ア　取得事業

区　分	事業量	事業費	説　明
	㎡	千円	
公有地取得事業	651	45,660	市道下平良２－１号線整備事業
合　計	651	45,660	

区　分	事業量	事業費	説　明
	㎡	千円	
土地造成事業	0	700,306	下平良二丁目地区埋立事業
合　計	0	700,306	

(注) 支払利息を除く。

イ　処分事業

区　分	事業量	事業費	説　明
	㎡	千円	
公有地取得事業	651	0	市道下平良２－１号線整備事業
合　計	651	0	

(3)　資金の借入及び償還計画

２４年度末残高	２５年度借入予定額	２５年度償還予定額	２５年度末残高
千円 441,500	千円 448,141	千円 441,500	千円 448,141

収支予算書

平成２５年４月１日から平成２６年３月３１日まで

1　収入の部

科　　　　目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減
	千円	千円	千円
Ⅰ 事業収益	0	408,601	△　408,601
公有地取得事業収益	0	408,601	△　408,601
Ⅱ 事業外収益	1,110	985	125
受取利息	1,110	30	1,080
雑収益	0	955	△　955
Ⅲ 資本的収入	448,141	2,680,107	△　2,231,966
長期借入金	448,141	2,680,107	△　2,231,966
当期収入合計	449,251	3,089,693	△　2,640,442

2　支出の部

科　　　　目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減
	千円	千円	千円
Ⅰ 事業原価	700,306	408,601	291,705
公有地取得事業原価	0	408,601	△　408,601
土地造成事業原価	700,306	0	700,306
Ⅱ 販売費及び一般管理費	1,323	2,573	△　1,250
販売費及び一般管理費	1,323	2,573	△　1,250
Ⅲ 資本的支出	1,194,609	3,029,373	△　1,834,764
公有地取得事業費	52,803	8,812	43,991
土地造成事業費	700,306	520,172	180,134
借入金償還金	441,500	2,500,389	△　2,058,889
当期支出合計	1,896,238	3,440,547	△　1,544,309

（資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 746,468 千円は、繰越準備金で補てんする。）

平成２５年９月１０日

市が資本金の２分の１以上を出資等している法人の経営状況説明書
（一般財団法人廿日市市水産振興基金）

廿　日　市　市

目　　　　　次

一般財団法人　廿日市市水産振興基金

平成２４年度事業報告書 ……………………………………………………1

平成２４年度収支計算書 ……………………………………………………4

貸借対照表（平成２５年３月３１日現在） ………………………………6

平成２５年度事業計画書 ……………………………………………………7

平成２５年度収支予算書 ……………………………………………………10

事業報告書

平成２４年４月１日から平成２５年３月３１日まで

1　事業の概要

(1)　業務概況

一般財団法人への移行認可申請を行い、平成２４年１２月１２日をもって、一般財団法人へと移行した。

廿日市市廿日市地域において、漁業生産基盤の整備、漁業経営基盤の強化、水産に関する技術の開発及び普及、水産業と市民の交流の推進に関する事業を行い、水産物の安定供給と水産業の健全な発展に努めた。

(2)　処務に関する事項

ア 登記事項

登記年月日	登　記　事　項
H24. 6. 13	理事の変更（重任）
H24. 12. 12	名称変更による設立、名称変更による解散
H25. 2. 8	評議員の変更

イ 役員に関する事項

異動年月日	役　職	氏名	異動内容
H24. 4. 1	監　事	佐々木　盛登	就　任
H25. 1. 15	評議員	林　薫	退　任
H25. 3. 31	監　事	北野　晴三	退　任

ウ 議決事項

機関名	議決年月日	件　　名
理事会	H24. 5. 25	(1) 平成23年度事業報告書、収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書及び財産目録について (2) 任期満了に伴う役員の選任について (3) 一般財団法人への移行認可申請について (4) 定款の変更の案について (5) 公益目的支出計画について (6) 最初の評議員選定委員会委員の委嘱について (7) 最初の評議員候補者の推薦について
	H25. 3. 8	(1) 事務局長の任命について

		(2) 財団法人最終事業年度事業報告書、収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書及び財産目録について (3) 一般財団法人初年度事業計画及び収支予算について (4) 理事長の職務執行状況の報告について (5) 一般財団法人移行に伴う規程の整備について (6) 平成25年度事業計画及び収支予算について (7) 評議員会の招集について
評議員会	H25. 3. 8	(1) 財団法人最終事業年度事業報告書、収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書及び財産目録について (2) 理事、監事及び評議員の費用弁償に関する規程の制定について (3) 理事、監事及び評議員の選任に関する規程の制定について (4) 監事の補欠選任について

2　事業内容

(1)　漁業生産基盤の整備

項　　目	事　　業　　内　　容
漁場整備事業	かき筏係留施設の整備に要する経費を助成し、かき筏垂下式漁場の整備促進を図った。
	海底耕うんに要する経費を助成し、かき養殖漁場の底質改善を促進して、漁場生産力の回復を図った。
水産施設整備事業	給油施設の整備に要する経費を助成し、漁船燃料の安定供給を図った。

(2)　漁業経営基盤の強化

項　　目	事　　業　　内　　容
かき養殖経営安定対策事業	かき養殖共済掛金の一部を助成し、災害による経営上の打撃を軽減して、養殖経営の安定を図った。

(3)　水産に関する技術の開発及び普及

項　　目	事　　業　　内　　容
漁場環境調査	かき養殖漁場の水質調査（４回）及び底質調査（２回）を実施した。
プランクトン調査	独立行政法人水産大学校とともに、沿岸海域の植物プランクトン及び貝毒プランクトン調査を実施した。
技術研修	平成24年5月14日　漁場環境調査結果報告研修会
青年・女性グループの育成	青年部・女性部を中心とした「廿日市漁民の森づくり」活動への取組みを支援した。

(4)　水産業と市民の交流の推進

項　　目	事　　業　　内　　容
情報提供	一般市民に対し、潮位表の販売を行った。
かき消費拡大事業	地域イベント等において、かきの美味しさをＰＲし消費拡大を図る取組みを支援した。
かき料理普及事業	かき料理の普及を促進し、地元産かきの魅力発信と食育の推進を図った。

(5)　事業運営実績

事　　項	計画額（円）	決算額（円）	執行率(%)
漁業生産基盤の整備費	10,500,000	10,466,000	99.7
漁業経営基盤の強化費	5,500,000	5,442,032	98.9
水産に関する技術の開発及び普及費	4,700,000	4,496,280	95.7
水産業と市民の交流推進費	800,000	465,492	58.2
合　　計	21,500,000	20,869,804	97.1

収支計算書

平成２４年４月１日から平成２５年３月３１日まで

1 収入の部

科目	本年度決算額	前年度決算額	差引増減
	円	円	円
Ⅰ 基本財産運用収入	120, 328	269, 013	△ 148, 685
基本財産利息収入	120, 328	269, 013	△ 148, 685
Ⅱ 特定資産運用収入	121, 213	94, 928	26, 285
特定資産利息収入	121, 213	94, 928	26, 285
Ⅲ 事業収入	125, 900	373, 220	△ 247, 320
水産業と市民の交流推進事業収入	125, 900	373, 220	△ 247, 320
Ⅳ 補助金等収入	1, 200, 000	1, 200, 000	0
民間助成金収入	1, 200, 000	1, 200, 000	0
Ⅴ 雑収入	1, 187	781	406
受取利息収入	1, 187	781	406
Ⅵ 特定資産取崩収入	20, 000, 000	11, 000, 000	9, 000, 000
特定資産取崩収入	20, 000, 000	11, 000, 000	9, 000, 000
当期収入合計(A)	21, 568, 628	12, 937, 942	8, 630, 686
前期繰越収支差額	130, 469	885, 440	△ 754, 971
収入合計(B)	21, 699, 097	13, 823, 382	7, 875, 715

2 支出の部

科目	本年度決算額	前年度決算額	差引増減
	円	円	円
Ⅰ 事業費	20, 869, 804	13, 626, 973	7, 242, 831
旅費交通費	32, 040	0	32, 040
通信運搬費	7, 275	8, 975	△ 1, 700
消耗品費	251, 160	586, 042	△ 334, 882
賃借料	108, 597	115, 883	△ 7, 286

助成金支出	16,333,032	8,606,173	7,726,859
委託費	4,135,300	4,307,500	△ 172,200
租税公課	2,400	2,400	0
Ⅱ 管理費	76,486	65,940	10,546
旅費交通費	36,000	42,000	△ 6,000
消耗品費	9,450	2,940	6,510
租税公課	31,036	21,000	10,036
支出合計(C)	20,946,290	13,692,913	7,253,377
当期収支差額(A)－(C)	622,338	△ 754,971	1,377,309
次期繰越収支差額(B)－(C)	752,807	130,469	622,338

貸借対照表

平成２５年３月３１日現在

科　　目	本年度残高	前年度残高	差引増減
	円	円	円
資産の部			
Ⅰ 流動資産			
現金預金	752,807	125,456	627,351
未収金	0	5,013	△ 5,013
流動資産合計	752,807	130,469	622,338
Ⅱ 固定資産			
基本財産			
定期預金	0	250,000,000	△ 250,000,000
特定資産			
定期預金	307,000,000	77,000,000	230,000,000
固定資産合計	307,000,000	327,000,000	△ 20,000,000
資産合計	307,752,807	327,130,469	△ 19,377,662
負債の部			
負債合計	0	0	0
正味財産の部			
正味財産			
基本金	0	250,000,000	△ 250,000,000
特定資産	307,000,000	77,000,000	230,000,000
収支差額	752,807	130,469	622,338
正味財産合計	307,752,807	327,130,469	△ 19,377,662
負債及び正味財産合計	307,752,807	327,130,469	△ 19,377,662

事業計画書

平成２５年４月１日から平成２６年３月３１日まで

１　総　括　事　項

(1)　業務方針

廿日市市廿日市地域において、漁業生産基盤の整備、漁業経営基盤の強化、水産に関する技術の開発及び普及、水産業と市民の交流の推進に関する事業を行い、水産物の安定供給と水産業の健全な発展に努める。

(2)　処務に関する事項

理事会は年２回（６月、３月）開催し、事業計画・収支予算、事業報告・収支決算、その他法人の運営に関する重要な事項の審議を行う。

評議員会は定時（６月）に開催するほか、必要がある場合に開催する。

(3)　財務に関する事項

預金先の安全性を確認した上で、特定資産は大口定期預金で運用し、その他の資産は、普通預金（利息付）で管理する。

２　事業内容

(1)　漁業生産基盤の整備

項　　目	事　　業　　内　　容
漁場整備事業	干潟の耕うん整地に要する経費を助成し、かき杭打垂下式漁場の整備促進を図る。 （計画額　３，０００千円）
漁場環境保全事業	海底耕うんに要する経費を助成し、かき養殖漁場の底質改善を促進して、漁場生産力の回復を図る。 （計画額　５００千円）
漁場環境整備事業	海岸に漂着した発泡スチロール製フロートの処理に要する経費を助成し、漁場環境の整備促進を図る。 （計画額　１，０００千円）
赤潮被害予防対策事業	かき養殖筏への溶存酸素循環ポンプ設置等に要する経費を助成し、赤潮被害発生の予防を図る。 （計画額　１，０００千円）

(2)　漁業経営基盤の強化

項　　目	事　　業　　内　　容
平成１８年度かき風評被害対策資金の融通に関する損失補償	平成１８年度かき風評被害に係る被害対策資金の融資を行った広島県信用漁業協同組合連合会に対し、貸付金に損失が生じた場合に損失補償を行う。 対象残高　　７，０８０，０００円 期　　間　　平成２５年度から平成３１年度まで （消滅時効５年を含む）
かき養殖経営安定対策事業	かき養殖共済掛金の一部を助成し、災害による経営上の打撃を軽減して、養殖経営の安定を図る。 （計画額　５，５００千円）

(3)　水産に関する技術の開発及び普及

項　　目	事　　業　　内　　容
漁場環境調査	かき養殖漁場の水質及び底質調査を実施する。 （計画額　３，７７７千円）
プランクトン調査	独立行政法人水産大学校とともに、沿岸海域の植物プランクトン及び貝毒プランクトン調査を実施する。 （計画額　６９１千円）
かき養殖に関する技術開発	広島県水産海洋技術センターの指導のもとに、養殖技術開発の取組みを支援する。 （計画額　６７０千円）
技術研修	技術研修会を開催する。 （計画額　６２千円）
青年・女性グループの育成	青年部・女性部を中心にした「廿日市漁民の森づくり」活動への取組みを支援する。 （計画額　２５０千円）

(4)　水産業と市民の交流の推進

項　　目	事　　業　　内　　容
情報提供	一般市民に対し、水産に関する知識・情報の提供（潮位表の販売等）を行う。 （計画額　５０千円）
かき消費拡大事業	地域イベント等において、かきの美味しさをＰＲし消費拡大を図る取組みを支援する。 （計画額　３８０千円）
かき料理普及事業	かき料理の普及を促進し、地元産かきの魅力発信と食育の推進を図る。 （計画額　２００千円）

(5)　事業計画

事　　項	本年度（千円）	前年度（千円）	増　減（千円）
漁業生産基盤の整備費	5,500	9,500	△　4,000
漁業経営基盤の強化費	5,500	5,500	0
水産に関する技術の開発及び普及費	5,450	5,420	30
水産業と市民の交流推進費	630	1,080	△　450
合　　計	17,080	21,500	△　4,420

収支予算書

平成２５年４月１日から平成２６年３月３１日まで

1 収 入 の 部

科　　目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
Ⅰ 基本財産運用収入	0	124	△ 124
基本財産利息収入	0	124	△ 124
Ⅱ 特定資産運用収入	107	37	70
特定資産利息収入	107	37	70
Ⅲ 事業収入	145	358	△ 213
水産業と市民の交流推進事業収入	145	358	△ 213
Ⅳ 補助金等収入	1,200	1,200	0
民間助成金収入	1,200	1,200	0
Ⅴ 雑収入	1	1	0
受取利息収入	1	1	0
Ⅵ 特定資産取崩収入	15,340	20,000	△ 4,660
特定資産取崩収入	15,340	20,000	△ 4,660
当期収入合計(A)	16,793	21,720	△ 4,927
前期繰越収支差額	400	180	220
収 入 合 計(B)	17,193	21,900	△ 4,707

2 支 出 の 部

科　　目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 増 減
	千円	千円	千円
Ⅰ 事業費	17,080	21,500	△ 4,420
旅費交通費	160	130	30
通信運搬費	17	15	2
消耗品費	359	632	△ 273
賃借料	180	210	△ 30

助成金支出	12,050	16,200	△ 4,150
委託費	4,310	4,310	0
租税公課	4	3	1
Ⅱ 管理費	113	100	13
旅費交通費	66	72	△ 6
通信運搬費	1	2	△ 1
消耗品費	5	5	0
租税公課	41	21	20
Ⅲ 予備費	0	300	△ 300
予備費	0	300	△ 300
当期支出合計(C)	17,193	21,900	△ 4,707
当期収支差額(A)－(C)	△ 400	△ 180	△ 220
次期繰越収支差額(B)－(C)	0	0	0

平成２５年９月１０日

市が資本金の２分の１以上を出資等している法人の経営状況説明書

（公益財団法人

廿日市市文化ｽﾎﾟｰﾂ振興事業団）

廿　日　市　市

目　　　　次

公益財団法人　廿日市市文化スポーツ振興事業団

平成２４年度事業報告書 ………………………………………… 1

平成２４年度正味財産増減計算書 …………………………… 5

貸借対照表（平成２５年３月３１日現在） ………………… 8

平成２５年度事業計画書 ………………………………………… 9

平成２５年度収支予算書 ………………………………………１１

事　業　報　告　書

平成２４年４月１日から平成２５年３月３１日まで

1　事業の概要

(1)　総括事項

市民の文化活動の普及振興を図るため、各種文化事業を自主的・積極的に展開し、地域文化の振興を図るとともに、優れた芸術文化の提供や文化活動の機会の拡充に努めた。

指定管理者として市民が快適に利用できるよう、はつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリーの円滑な管理運営に努めた。

(2)　処務に関する事項

ア　登記に関する事項

登記年月日	登　記　事　項
H24. 4. 1	財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団の解散及び公益財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団の設立
H24. 6. 21	代表理事及び監事の変更

イ　議事事項

機関名	開催年月日	件　　　名
理事会	H24. 5. 24	(1) 平成２３年度財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団事業報告について (2) 平成２３年度財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団一般会計収支決算について (3) 平成２３年度財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団収益事業特別会計収支決算について (4) 平成２３年度財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団記念事業基金特別会計収支決算について (5) 監事候補者１名選任の件 (6) 定款の一部変更の件 (7) 定時評議員会の召集に関する件
評議員会	H24. 6. 21	(1) 評議員会会長の選出の件 (2) 議事録署名人の選出の件 (3) 平成２３年度財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団事業報告について (4) 平成２３年度財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団一般会計収支決算について

評議員会	H24. 6. 21	(5) 平成２３年度財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団収益事業特別会計収支決算について (6) 平成２３年度財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団記念事業基金特別会計収支決算について (7) 監事１名選任の件 (8) 定款の一部変更の件
理事会	H24. 7. 5	(1) 職務執行状況の報告 (2) 平成２５年度事業計画（案）について
	H24. 11. 22	(1) 職務執行状況の報告 (2) 利益相反取引に係る承認の件 (3) 会計処理規程の一部改正の件 (4) 特定費用準備資金等取扱規程の制定の件 (5) 施設修繕等基金規程の廃止の件 (6) 平成２５年度事業計画（案）について
	H25. 3. 18	(1) 職務執行状況の報告 (2) 平成２４年度収支補正予算書（第１号）の承認の件 (3) 利益相反取引に係る承認の件 (4) 平成２５年度事業計画書の承認の件 (5) 平成２５年度収支予算書等の承認の件

(3) 業務に関する事項

事業実績

ア　文化活動の推進

項　目	事　業　内　容
鑑賞事業	市民に優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供し、豊かな創造性と情操のかん養に資するとともに、芸術文化活動の推進を図った。 １　文化ホール 「広島交響楽団第１５回廿日市定期演奏会」ほか１３事業を開催した。 延入場者数　１１，８３５名 ２　美術ギャラリー 「ごくろうさま：ハワイの日系二世 BRIAN Y. SATO」ほか４事業を開催した。 延入場者数　９，３２９名
市民参加・創造事業	市民文化創造や交流の拠点として、市民が参加し、創造していく事業を展開し、個性的で魅力ある地域文化の創造に寄与した。 １　文化ホール 「第２２回広島ビッグバンド・フェスティバル Hot Wave in さくらぴあ」ほか７事業を開催した。

	延入場者数　６，８０４名 ２　美術ギャラリー 「きっず・あーと２０１３」を開催した。 延入場者数　４０７名
地域顕彰事業	特色ある優れた郷土の伝統芸能や地域で活躍する作家を広く市民に紹介するとともに、その普及啓発に努めた。 １　文化ホール 郷土伝統芸能『説教源氏節人形芝居眺楽座』を開催した。 延入場者数　２０５名
利用促進事業	文化ホール、美術ギャラリーの利用を促進するため、魅力ある情報の提供や利用しやすい制度の活用を図るとともに、市民ニーズの的確な把握に努めた。 ①　情報紙発行事業 ②　友の会会員募集事業 ③　事業ニーズアンケート調査 ④　ホームページの設置 ⑤　「エフエムはつかいち」、「ふれあいチャンネル」での情報提供
マスメディア等共同主催事業	報道機関との共同主催事業などを実施し、優れた芸術文化を提供するよう努めた。 １　文化ホール 「厳島神社　奉納コンサート　アジア音楽祭」ほか９事業を開催した。 延入場者数　１０，５８０名 ２　美術ギャラリー 「吉田堅治ー祈り・生命の輝きー」を開催した。 延入場者数　２，０８３名
連携･共催事業	県・市及び地元の文化団体等と連携・協力する事業を実施し、市民が文化に触れる機会の充実を図った。 １　文化ホール 「映画『ももへの手紙』」ほか３事業を開催した。 延入場者数　２，７５５名 ２　美術ギャラリー 「平清盛の時代と瀬戸内海」を開催した。 延入場者数　１，３３２名
はつかいち音楽祭	はつかいちの文化度を高めるとともに、さくらぴあをアピールした。 １　文化ホール 「はつかいち音楽祭オープニングライブ　まなみのりさｉｎはつかいち」ほか１３事業を開催した。 延入場者数　４，４００名

記念事業	市民の印象に残るような芸術文化の記念事業を実施することにより、市民の文化活動の普及振興を図った。 １　文化ホール（開館１５周年記念事業） 「ＮＨＫ公開録画『ごきげん歌謡笑劇団』」 「錦織健　テノールリサイタル」 「プラハ交響楽団ニューイヤー名曲コンサート」 「由紀さおりスプリングコンサート２０１３」 ２　美術ギャラリー（開館１５周年記念事業） 「明治・大正時代の日本陶磁ー産業と工芸美術ー」 「吉田堅治ー祈り・生命の輝きー」 「近現代巨匠が描くクレパス画名作展」 ※再掲

イ　施設の管理運営

廿日市市との指定管理者包括協定等に基づき、はつかいち文化ホール、はつかいち美術ギャラリーの円滑な管理運営に努めた。

（１）施設別年間利用者数

事業年度	文化ホール	美術ギャラリー
平成２０年度	165,925 人	51,886 人
平成２１年度	162,896 人	48,554 人
平成２２年度	160,383 人	35,492 人
平成２３年度	169,096 人	43,998 人
平成２４年度	165,218 人	40,395 人

ウ　その他の事業

項　目	事　業　内　容
自動販売機設置事業	はつかいち文化ホールに清涼飲料水の自動販売機を設置し、来場者に販売した。
受託チケット販売事業	文化ホール窓口で他事業者が主催する公演チケットの受託販売を行った。
図録等販売事業	美術ギャラリーで図録等を発行・販売したほか、絵葉書等関連グッズを来場者に販売した。

正味財産増減計算書

平成２４年４月１日から平成２５年３月３１日まで

科　　　目	当年度	前年度	差引増減
Ⅰ　一般正味財産増減の部	円	円	円
1．経常増減の部			
（1）経常収益			
基本財産運用益	519,287	270,000	249,287
基本財産受取利息	519,287	270,000	249,287
特定資産運用益	230,087	12,889	217,198
特定資産受取利息	230,087	12,889	217,198
事業収益	54,011,950	45,606,776	8,405,174
委託販売収益	359,225	371,501	△ 12,276
文化ホール委託販売収益	359,225	371,501	△ 12,276
文化ホール事業収益	50,046,898	40,794,475	9,252,423
文化ホール事業収益	50,046,898	40,794,475	9,252,423
美術ギャラリー事業収益	3,605,827	4,440,800	△ 834,973
美術ギャラリー事業収益	3,605,827	4,440,800	△ 834,973
利用料金収益	26,369,840	27,400,660	△ 1,030,820
文化ホール利用料金収益	25,803,970	26,755,800	△ 951,830
文化ホール利用料金収益	25,803,970	26,755,800	△ 951,830
美術ギャラリー利用料金収益	565,870	644,860	△ 78,990
美術ギャラリー利用料金収益	565,870	644,860	△ 78,990
管理受託収益	180,582,000	180,582,000	0
文化ホール管理受託収益	149,857,000	149,857,000	0
文化ホール管理受託収益	149,857,000	149,857,000	0
美術ギャラリー管理受託収益	30,725,000	30,725,000	0
美術ギャラリー管理受託収益	30,725,000	30,725,000	0
受取補助金等	43,533,958	39,299,653	4,234,305
受取市助成金	38,383,958	37,047,653	1,336,305
受取市助成金	38,383,958	37,047,653	1,336,305
受取民間助成金	5,150,000	2,252,000	2,898,000
受取民間助成金	5,150,000	2,252,000	2,898,000
諸収益	2,221,481	3,006,475	△ 784,994
雑収益	2,221,481	3,006,475	△ 784,994
受取利息	18,709	21,272	△ 2,563
雑収益	2,202,772	2,985,203	△ 782,431
経常収益計	307,468,603	296,178,453	11,290,150
（2）経常費用			
事業費	269,271,321	261,728,834	7,542,487
報酬	342,000	21,099,693	△ 20,757,693
給料手当	51,422,761	36,824,188	14,598,573
法定福利費	7,510,511	7,757,683	△ 247,172
臨時雇賃金	12,602,788	15,358,745	△ 2,755,957

報償費	1, 458, 065	1, 548, 539	△ 90, 474
旅費交通費	739, 516	1, 782, 277	△ 1, 042, 761
備品購入費	1, 421, 700	567, 600	854, 100
消耗品費	3, 155, 343	3, 676, 024	△ 520, 681
燃料費	3, 020	0	3, 020
食糧費	300, 550	463, 399	△ 162, 849
印刷製本費	6, 032, 673	6, 070, 234	△ 37, 561
光熱水料費	23, 251, 289	22, 572, 405	678, 884
修繕費	2, 262, 488	4, 683, 236	△ 2, 420, 748
通信運搬費	3, 725, 296	3, 707, 901	17, 395
支払手数料	1, 434, 266	2, 043, 919	△ 609, 653
保険料	65, 159	661, 794	△ 596, 635
広告料	12, 184, 788	10, 019, 515	2, 165, 273
委託費	118, 450, 501	100, 381, 068	18, 069, 433
使用料及び賃借料	4, 931, 576	5, 362, 354	△ 430, 778
支払負担金	8, 166, 394	8, 842, 141	△ 675, 747
支払助成金	234, 000	468, 000	△ 234, 000
租税公課	3, 441, 896	5, 661, 300	△ 2, 219, 404
償還金	562, 374	593, 350	△ 30, 976
退職給付費用	5, 572, 367	1, 583, 469	3, 988, 898
管理費	39, 011, 303	37, 324, 792	1, 686, 511
報酬	3, 372, 000	3, 770, 000	△ 398, 000
給料手当	20, 736, 361	20, 896, 287	△ 159, 926
法定福利費	3, 744, 520	3, 610, 683	133, 837
臨時雇賃金	110, 550	147, 674	△ 37, 124
報償費	0	14, 000	△ 14, 000
交際費	37, 800	0	37, 800
旅費交通費	240, 280	286, 820	△ 46, 540
消耗品費	188, 608	216, 098	△ 27, 490
燃料費	61, 029	81, 629	△ 20, 600
食糧費	6, 630	8, 320	△ 1, 690
印刷製本費	14, 700	1, 890	12, 810
光熱水料費	216, 225	0	216, 225
通信運搬費	29, 150	29, 600	△ 450
支払手数料	2, 700	4, 200	△ 1, 500
委託費	1, 236, 047	2, 327, 667	△ 1, 091, 620
使用料及び賃借料	3, 056, 203	3, 411, 419	△ 355, 216
支払負担金	232, 500	170, 500	62, 000
租税公課	142, 000	0	142, 000
雑費	0	93, 510	△ 93, 510
退職給付費用	5, 584, 000	2, 254, 495	3, 329, 505
経常費用計	308, 282, 624	299, 053, 626	9, 228, 998
当期経常増減額	△814, 021	△2, 875, 173	2, 061, 152

2．経常外増減の部 （1）経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
（2）経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△814,021	△ 2,875,173	2,061,152
一般正味財産期首残高	71,492,071	74,367,244	△ 2,875,173
一般正味財産期末残高	70,678,050	71,492,071	△ 814,021
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
Ⅲ　正味財産期末残高	120,678,050	121,492,071	△ 814,021

※　前年度及び増減の数値は、参考値を記載している。

貸 借 対 照 表

平成２５年３月３１日現在

科 目	当年度末	前年度末	差引増減
Ⅰ 資産の部	円	円	円
1 流動資産			
現金預金	84,342,851	68,501,635	15,841,216
未収金	7,802,224	2,782,138	5,020,086
仮払金	0	42,360	△42,360
流動資産合計	92,145,075	71,326,133	20,818,942
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産積立預金	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	42,071,807	30,915,440	11,156,367
記念事業基金積立資産	17,198,712	33,115,659	△15,916,947
特定資産合計	59,270,519	64,031,099	△4,760,580
固定資産合計	109,270,519	114,031,099	△4,760,580
資産合計	201,415,594	185,357,232	16,058,362
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未払金	21,910,695	16,846,652	5,064,043
前受金	715,042	6,757,347	△6,042,305
預り金	16,040,000	9,345,722	6,694,278
流動負債合計	38,665,737	32,949,721	5,716,016
2 固定負債			
退職給付引当金	42,071,807	30,915,440	11,156,367
固定負債合計	42,071,807	30,915,440	11,156,367
負債合計	80,737,544	63,865,161	16,872,383
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄附金	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	70,678,050	71,492,071	△814,021
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(17,198,712)	(33,115,659)	(△15,916,947)
正味財産合計	120,678,050	121,492,071	△814,021
負債及び正味財産合計	201,415,594	185,357,232	16,058,362

※ 前年度及び増減の数値は、参考値を記載している。

事　業　計　画　書

平成２５年４月１日から平成２６年３月３１日まで

1　総括事項

(1)　業務方針

公益財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団（以下「事業団」という。）は、平成６年に財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団として設立され、市民の文化活動の普及振興を図るため、各種の文化及びスポーツ事業を自主的・積極的に展開し、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の創造、市の文化及びスポーツの普及、発展に寄与してきたところである。

平成１８年度から平成２０年度までの間は、はつかいち文化ホール、はつかいち美術ギャラリー及び廿日市市スポーツセンターの指定管理者として管理運営を行い、平成２１年度からは、指定管理期間が満了した廿日市市スポーツセンターを除くはつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリー２施設の指定管理者として、引き続き管理運営に当たっている。

平成２４年度からは、広島県知事の認定を受け、公益財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団として新たなスタートを切ることになり、これまで以上に利用者の立場に立った、公益性の高い施設の管理運営と多様な文化・芸術事業の積極的な展開を目指し、市民の文化活動の普及振興に取り組んで行きたいと考えている。

また、公益法人としての事業団は、市民への適切かつ安定したサービス提供とその向上が使命であり、同時に運営面においてなお一層の効率性や採算性が強く求められるところである。

指定管理者としても、はつかいち文化ホール及びはつかいち美術ギャラリーの指定管理期間が３年から５年となり、今まで以上に長期的な視野に立った運営が要求されている。

こうした中で、事業団は、次の方針に基づき、多様化するニーズに対応したサービスの提供に取り組むものとする。

(2)　事業内容

ア　文化活動の推進

項　　目	事　業　内　容
鑑賞事業	市民に優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供し、豊かな創造性と情操のかん養に資するとともに、芸術文化活動の推進を図る。
市民参加・創造事業	市民文化創造や交流の拠点として、市民が参加し、創造していく事業を展開し、個性的で魅力ある地域文化の創造に寄与する。
地域顕彰事業	特色ある優れた郷土の伝統芸能や郷土作家の活動を広く市民に紹介し、普及啓発に努める。

利用促進事業	文化ホール、美術ギャラリーの利用を促進するため、魅力ある情報の提供や利用しやすい制度の活用を図るとともに市民ニーズの的確な把握に努める。
マスメディア等共同主催事業	報道機関等との共同主催事業などを実施し、優れた芸術文化の提供に努める。
連携・共催事業	県・市及び地元の文化団体等と連携・協力する事業を実施し、市民が文化に触れる機会を充実させる。
はつかいち音楽祭	はつかいちの文化度を高めるとともに、さくらぴあをアピールする。
記念事業	市民の印象に残るような芸術文化の記念事業を実施することにより、市民の文化活動の普及振興を図る。

イ　施設の管理運営

項　　目	事　　業　　内　　容
文化施設の管理運営	廿日市市との指定管理者包括協定及び年度別協定等に基づき、次の施設の管理運営を行う。 管理施設 ・はつかいち文化ホール ・はつかいち美術ギャラリー

ウ　その他の事業

項　　目	事　　業　　内　　容
自動販売機設置事業	はつかいち文化ホールに清涼飲料水の自動販売機を設置し、来場者に販売する。
受託チケット販売事業	文化ホール窓口で他事業者が主催する公演チケットの受託販売を行う。
図録等販売事業	美術ギャラリーで図録等を発行・販売するほか、絵葉書等関連グッズを来場者に販売する。

収　支　予　算　書

平成２５年４月１日から平成２６年３月３１日まで

科　　　目	当年度予算額	前年度予算額	差引増減
Ⅰ　一般正味財産増減の部	円	円	円
１．経常増減の部			
（１）経常収益			
基本財産運用益	260,000	260,000	0
基本財産受取利息	260,000	260,000	0
特定資産運用益	292,000	7,000	285,000
特定資産受取利息	292,000	7,000	285,000
事業収益	65,868,000	61,250,000	4,618,000
委託販売収益	480,000	480,000	0
文化ﾎｰﾙ委託販売収益	480,000	480,000	0
文化ﾎｰﾙ事業収益	61,538,000	57,505,000	4,033,000
文化ﾎｰﾙ事業収益	61,538,000	57,505,000	4,033,000
美術ｷﾞｬﾗﾘｰ事業収益	3,850,000	3,265,000	585,000
美術ｷﾞｬﾗﾘｰ事業収益	3,850,000	3,265,000	585,000
利用料金収益	27,086,000	27,200,000	△114,000
文化ﾎｰﾙ利用料金収益	26,386,000	26,500,000	△114,000
文化ﾎｰﾙ利用料金収益	26,386,000	26,500,000	△114,000
美術ｷﾞｬﾗﾘｰ利用料金収益	700,000	700,000	0
美術ｷﾞｬﾗﾘｰ利用料金収益	700,000	700,000	0
管理受託収益	180,582,000	180,582,000	0
文化ﾎｰﾙ管理受託収益	149,857,000	149,857,000	0
文化ﾎｰﾙ管理受託収益	149,857,000	149,857,000	0
美術ｷﾞｬﾗﾘｰ管理受託収益	30,725,000	30,725,000	0
美術ｷﾞｬﾗﾘｰ管理受託収益	30,725,000	30,725,000	0
受取補助金等	55,359,000	49,299,000	6,060,000
受取市助成金	39,099,000	39,099,000	0
受取市助成金	39,099,000	39,099,000	0
受取民間助成金	16,260,000	10,200,000	6,060,000
受取民間助成金	16,260,000	10,200,000	6,060,000
諸収益	3,242,000	3,076,500	165,500
雑収益	3,242,000	3,076,500	165,500
受取利息	25,000	23,000	2,000
雑収益	3,217,000	3,053,500	163,500
経常収益計	332,689,000	321,674,500	11,014,500
（２）経常費用			
事業費	293,367,600	297,169,950	△3,802,350
報酬	342,000	342,000	0
給料手当	56,574,556	56,909,283	△334,727
法定福利費	7,962,582	7,571,184	391,398

臨時雇賃金	13,234,810	13,432,140	△197,330
報償費	4,005,000	2,077,800	1,927,200
旅費交通費	1,946,000	1,286,000	660,000
備品購入費	300,000	500,000	△200,000
消耗品費	5,037,551	5,267,150	△229,599
食糧費	646,500	928,000	△281,500
印刷製本費	7,585,000	7,060,000	525,000
光熱水料費	21,605,106	21,605,106	0
修繕費	5,300,000	5,800,000	△500,000
通信運搬費	5,968,000	5,471,000	497,000
支払手数料	2,527,935	2,716,510	△188,575
保険料	600,000	102,000	498,000
広告料	18,516,400	17,798,650	717,750
委託費	117,325,650	122,729,340	△5,403,690
使用料及び賃借料	6,025,060	6,536,470	△511,410
支払負担金	7,116,450	9,895,950	△2,779,500
支払助成金	0	234,000	△234,000
租税公課	4,492,000	5,967,000	△1,475,000
償還金	1,200,000	1,200,000	0
退職給付費用	5,057,000	1,740,367	3,316,633
管理費	39,283,000	39,069,000	214,000
報酬	3,463,000	3,498,000	△35,000
給料手当	21,923,000	22,003,000	△80,000
法定福利費	3,855,000	4,102,000	△247,000
臨時雇賃金	408,000	1,571,000	△1,163,000
交際費	100,000	100,000	0
旅費交通費	337,000	337,000	0
消耗品費	206,000	227,000	△21,000
燃料費	77,000	77,000	0
食糧費	10,000	10,000	0
光熱水料費	210,000	0	210,000
通信運搬費	30,000	30,000	0
支払手数料	10,000	10,000	0
委託費	1,769,000	1,142,000	627,000
使用料及び賃借料	3,450,000	3,258,000	192,000
支払負担金	224,000	224,000	0
租税公課	71,000	1,000	70,000
雑費	50,000	50,000	0
退職給付費用	3,090,000	2,429,000	661,000
経常費用計	332,650,600	336,238,950	△3,588,350
当期経常増減額	38,400	△14,564,450	14,602,850
2．経常外増減の部			
（1）経常外収益			
経常外収益計	0	0	0

（2）経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	38, 400	△14, 564, 450	14, 602, 850
一般正味財産期首残高	60, 837, 621	74, 367, 244	△13, 529, 623
一般正味財産期末残高	60, 876, 021	59, 802, 794	1, 073, 227
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50, 000, 000	50, 000, 000	0
指定正味財産期末残高	50, 000, 000	50, 000, 000	0
Ⅲ　正味財産期末残高	110, 876, 021	109, 802, 794	1, 073, 227

平成２５年９月１０日

市が資本金の２分の１以上を出資等している法人の経営状況説明書
(一般財団法人 もみのき森林公園協会)

廿　日　市　市

目　　　　次

一般財団法人　もみのき森林公園協会

平成２４年度事業報告書 …………………………………………… 1
平成２４年度収支計算書（一般会計） ………………………… 5
貸借対照表（平成２５年３月３１日現在） …………………… 6
平成２４年度収支計算書（収益事業特別会計） ……………… 7
貸借対照表（平成２５年３月３１日現在） …………………… 9
年度別公園利用者数 ……………………………………………10

平成２５年度事業計画書 ………………………………………11
平成２５年度収支予算書 ………………………………………15

事業報告書

平成２４年４月１日から平成２５年３月３１日まで

事　業　の　概　要

(1)　総　括　事　項

広島県から指定管理者に選定された財団法人もみのき森林公園協会は、多様化する利用者の要望に的確に対応したサービスを提供することで、その利用の促進を図り、地域間交流の拠点性を高め、地域を活性化し、利用者の森林公園等に対する理解と啓発に努めることを目的として運営を行った。

(2)　処務に関する事項

議　決　事　項

機関名	議決年月日	件名
理事会	24. 5. 25	(1) 平成２３年度事業報告及び収支決算について (2) 最初の評議員選定委員会委員の変更について (3) 最初の評議員候補者の情報提供について (4) 新定款(案)の承認について
最初の評議員選定委員会	24. 6. 16	(1) 委員長の選出 (2) 最初の評議員選定について
理事会	24. 7. 30	(1) 一般財団法人移行後の最初の評議員の承認について (2) 一般財団法人移行後の最初の理事長の選定及び新定款の附則(案)の承認について (3) 一般財団法人への移行の認可申請書(案)の承認について (4) 新定款(案)の承認について
理事会	25. 3. 27	(1) 平成２４年度補正予算（案）の承認について (2) 平成２５年度事業計画（案）収支予算（案）の承認について (3) 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程(案)の作成、諸規程の継続適用、一部改訂の承認について (4) 事務局長の任免について (5) 平成２５年度資産運用計画(案)について

(3) 業務に関する事項

事　業　実　績

ア　公園施設の管理運営

項　　目	事　業　内　容
公園維持管理事業	管理道の草刈及びごみ収集業務と利用者の安全確保と盗難防止のためパトロールを行った。
公園利用者に対する保険等の事業	利用者・管理車両の保険等の加入手続きを行った。
設備機器の保守維持管理業務	汚水処理施設の点検、ゴミの収集・分別・搬出・処理、設備機器点検及び修繕を行った。

イ　利用の促進

項　　目	事　業　内　容
宿泊施設の利用促進	多様化する利用客の要望に対応するため、次のとおり利用の促進を図った。 1）学校関係の団体利用の促進のため、長期宿泊体験活動（山、海、島）の誘致をし、利用促進を図った。 2）閑散期に宿泊パック（低料金）を導入し好評を得た。 3）インターネット予約サイトの定期的更新及び季節に応じた宿泊パックの導入により県外客の誘致を図った。
オートキャンプ場及び野外施設の利用の促進	野外施設の利用の促進を図るため、次のとおり実施した。 1）次代を担うキャンパーの育成のため体験型イベント「わんぱくシリーズ」を継続実施して好評を得た。 2）団体客・リピーター客・連泊者に対する優先的予約を図った。 3）シルバーを対象とした割引を実施した。
広報活動	各種のイベントやタイムリーな情報を提供する場として、次の媒体を利用して広報活動に取り組んだ。 1）地元新聞の「中国新聞」を媒体とするイベントの定期的広報活動を展開した。 2）利用者へのイベントの告知活動（ＤＭ）を展開した。 3）各種アウトドア雑誌を媒体とする広報活動を展開した。 4）集客施設への出店及びＰＲ活動を展開した。 ・ひろしま夢ぷらざ　・Ｂ１グランプリ（府中市） ・公民館等の情報コーナー　・中央森林公園

施設の有効利用及びサービスの向上	駐車場等を有効利用し集客増を図った。 1）バイク及び自動車のクラブミーティングなどに駐車場の部分的専用使用を許可し集客増を図った。 2）環境団体に対し、もみのき森林公園のフィールドを提供した。 3）「もみのき荘」周辺の緑化事業として、地域団体の協力を得て、公園道にスイセン、駐車場にレンゲツツジなど花の咲く木の植栽を実施した。 4）遊休施設を利用してハーブを植栽し、ハーブを利用したクラフトを製作して販売した。

ウ　地域交流の拠点性を高め、地域を活性化する事業の実施

項目	事業内容
環境学習事業の展開	○もみのき森林公園及び西中国山地の自然環境と施設を活用した青少年の野外活動の場を提供した。 ・わんぱくキャンプ　延１１５人 ・ちゅーぴーこどもバス　延４８９人 ・泥んこキッズ　延６７人 ・雪んこキッズ　延１５２人 ・雪山たんけん　延３２８人 ・魚のつかみ取り　延９１０人 ・太田川流域こども交流事業・学校間交流事業への協力等 ○ボランティア団体等による森林整備を実施した。 ・地域団体による荒廃地への継続的な植樹活動　３１人 ・ナラ枯れ病防止の間伐材（雑木）を利用したシイタケ栽培教室　延６５人

地域振興事業の展開	○地元物産品の販売及び地元地域との連携を推進した。 ・クラフト教室　延２１７人 ・風車教室　延２５５人 ・野菜のもぎ取り体験（トマト･キュウリ･ジャガイモ）　４８９人 ○地域イベントへの積極的な参加を行った。 ・夏祭り ・花いっぱい運動（ひまわり） ・森づくり技術技能資格認定制度 ○地域団体との後援・協賛事業を展開した。 ・第１２回春選抜吉和神楽競演大会　１，０００人 ・第９回グラウンドゴルフ大会　１４７人 ・昭和のCarにばる２０１２　２，５００人 ・ＮＰＯ法人自然体験活動推進センターとタイアップしたイベントの実施及び広報活動　延３１９人 ・はつかいち縦断みやじま国際パワートライアスロン大会 ・アーチェリー体験会　３８人
スポーツ振興事業等の展開	○宿泊施設と体育施設の連携による活動の場の提供を推進した。 ・合宿の受入れ（サッカー・テニス・バレー・バドミントンマーチングバンド・吹奏楽等）　延３，０４９人 ・サイクル耐久レース・シクロクロス　７７５人
その他県民の憩いの場の提供事業の展開	○もみのき湿原の保全とさくらの森の再生を行った。 ・第１１回「山の日」県民の集い　１，１００人 ○森林に親しみ、森林の保全活動を行う場の提供を行った。 ・森のフェスティバル　３，５００人

エ　環境に配慮した取組

項目	事業内容
各種エネルギーと経費の削減	・ごみの発生抑制とリサイクルを進め、各種エネルギー（照明、暖房、営業時間等）の削減を図った。 ・照明器具の省エネ型機器への切替（ＬＥＤなど）に努め、光熱費の削減とCO_2の削減を継続して推進した。

収支計算書

平成２４年４月１日から平成２５年３月３１日まで

（一　般　会　計）

1　収　入　の　部

科　　　　　目	本年度決算額	前年度決算額	差　引　増　減
	円	円	円
Ⅰ　補助金等収入	10,000,000	10,000,000	0
受　託　金　収　入	10,000,000	10,000,000	0
Ⅱ　特定資産取崩収入	0	0	0
退職給与引当預金取崩収入	0	0	0
経営基盤強化基金取崩収入	0	0	0
Ⅲ　雑　　収　　入	3,136	6,102	△　2,966
受　取　利　息	3,136	6,102	△　2,966
当期収入合計(A)	10,003,136	10,006,102	△　2,966
前期繰越収支差額	109,417	103,315	6,102
収　入　合　計(B)	10,112,553	10,109,417	3,136

2　支　出　の　部

科　　　　　目	本年度決算額	前年度決算額	差　引　増　減
	円	円	円
Ⅰ　事　務　管　理　費	10,000,000	10,000,000	0
受　託　管　理　費	10,000,000	10,000,000	0
Ⅱ　一　般　管　理　費	0	0	0
需　　用　　費	0	0	0
役　　務　　費	0	0	0
当期支出合計(C)	10,000,000	10,000,000	0
当期収支差額(A)－(C)	3,136	6,102	△　2,966
次期繰越収支差額(B)－(C)	112,553	109,417	3,136

貸借対照表

平成２５年3月３１日現在

科目	本年度残高	前年度残高	差引増減
	円	円	円
資産の部			
Ⅰ 流動資産			
現金預金	307,618	626,437	△ 318,819
未収金	0	0	0
流動資産合計	307,618	626,437	△ 318,819
Ⅱ 固定資産			
基本財産特定預金	10,100,000	10,100,000	0
固定資産合計	10,100,000	10,100,000	0
資産合計	10,407,618	10,726,437	△ 318,819
負債の部			
Ⅰ 流動負債			
未払金	195,065	517,020	△ 321,955
流動負債合計	195,065	517,020	△ 321,955
Ⅱ 固定負債			
	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	195,065	517,020	△ 321,955
正味財産の部			
正味財産			
基本金	10,100,000	10,100,000	0
収支差額	112,553	109,417	3,136
正味財産合計	10,212,553	10,209,417	3,136
負債及び正味財産合計	10,407,618	10,726,437	△ 318,819

収支計算書

平成２４年４月１日から平成２５年３月３１日まで

（収益事業特別会計）

1　収入の部

科目	本年度決算額	前年度決算額	差引増減
	円	円	円
Ⅰ 事業収入	125, 813, 972	124, 037, 101	1, 776, 871
イベント収入	7, 661, 563	6, 370, 896	1, 290, 667
利用料収入	44, 419, 407	42, 003, 706	2, 415, 701
食喫収入	47, 570, 938	46, 407, 937	1, 163, 001
売店収入	8, 498, 415	8, 998, 555	△ 500, 140
自販機収入	5, 177, 712	5, 416, 451	△ 238, 739
販売収入	1, 387, 481	1, 446, 429	△ 58, 948
管理収入	5, 690, 336	5, 479, 086	211, 250
補助金収入	5, 408, 120	7, 914, 041	△ 2, 505, 921
Ⅱ 雑収入	165, 072	252, 703	△ 87, 631
雑収入	160, 137	247, 710	△ 87, 573
受取利息	4, 935	4, 993	△ 58
Ⅲ 特定資産取崩収入	0	0	0
退職給与引当預金取崩収入	0	0	0
減価償却引当預金取崩収入	0	0	0
経営基盤強化積立金取崩収入	0	0	0
当期収入合計(A)	125, 979, 044	124, 289, 804	1, 689, 240
前期繰越収支差額	5, 283, 993	5, 240, 113	43, 880
収入合計(B)	131, 263, 037	129, 529, 917	1, 733, 120

2 支 出 の 部

科 目	本年度決算額	前年度決算額	差 引 増 減
	円	円	円
Ⅰ 事 業 費	3,373,131	2,428,981	944,150
イベント原価	3,373,131	2,428,981	944,150
Ⅱ 仕 入 原 価	29,154,832	29,015,615	139,217
食 喫 原 価	18,866,136	17,809,699	1,056,437
売 店 原 価	6,429,619	6,792,458	△ 362,839
自 販 機 原 価	3,181,633	3,186,691	△ 5,058
販 売 原 価	435,948	720,713	△ 284,765
管 理 原 価	241,496	506,054	△ 264,558
Ⅲ 事 務 管 理 費	93,275,774	92,776,328	499,446
役 員 報 酬	1,800,000	1,800,000	0
給 料	27,729,600	28,286,503	△ 556,903
職 員 手 当	12,289,425	11,433,015	856,410
賃 金	11,723,090	11,724,612	△ 1,522
通 勤 手 当	2,809,333	2,825,898	△ 16,565
旅 費	76,444	31,294	45,150
共 済 費	7,198,760	7,283,086	△ 84,326
厚 生 費	187,063	199,293	△ 12,230
需 用 費	18,143,873	18,321,246	△ 177,373
役 務 費	6,141,705	5,440,044	701,661
施 設 管 理 費	311,100	76,500	234,600
渉 外 費	91,248	132,762	△ 41,514
広 報 宣 伝 費	1,606,238	1,875,429	△ 269,191
会 議 費	71,714	25,911	45,803
会 費	224,907	277,289	△ 52,382
雑 費	0	476	△ 476
雑 損	0	0	0
負 担 金	323,809	297,143	26,666
委 託 料	1,258,355	1,771,384	△ 513,029
公 租 公 課	713,134	795,943	△ 82,809
減価償却引当金支出	575,976	0	575,976
減価償却戻入支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	178,500	△ 178,500
Ⅳ 寄 附 金	35,000	25,000	10,000
寄 附 金	35,000	25,000	10,000
当期支出合計(C)	125,838,737	124,245,924	1,592,813
当期収支差額(A)－(C)	140,307	43,880	96,427
次期繰越収支差額(B)－(C)	5,424,300	5,283,993	140,307

貸借対照表

平成２５年３月３１日現在

科目	本年度残高	前年度残高	差引増減
	円	円	円
資産の部			
Ⅰ 流動資産			
現金預金	10,031,361	9,212,594	818,767
貯蔵品	1,669,312	2,110,295	△ 440,983
前払費用	0	513,610	△ 513,610
未収金	602,471	487,100	115,371
流動資産合計	12,303,144	12,323,599	△ 20,455
Ⅱ 固定資産			
備品	250,946	339,100	△ 88,154
車両等	157,104	203,043	△ 45,939
構築物	7,264,594	7,706,477	△ 441,883
経営基盤強化金積立預金	0	0	0
減価償却引当預金	7,132,701	6,556,725	575,976
固定資産合計	14,805,345	14,805,345	0
資産合計	27,108,489	27,128,944	△ 20,455
負債の部			
Ⅰ 流動負債			
短期借入金	0	0	0
未払金	4,683,672	4,708,542	△ 24,870
前受金	0	200,000	△ 200,000
預り金	2,195,172	2,131,064	64,108
流動負債合計	6,878,844	7,039,606	△ 160,762
Ⅱ 固定負債			
経営基盤強化基金積立	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	6,878,844	7,039,606	△ 160,762
正味財産の部			
正味財産収支差額	20,229,645	20,089,338	140,307
正味財産合計	20,229,645	20,089,338	140,307
負債及び正味財産合計	27,108,489	27,128,944	△ 20,455

年度別公園利用者数（単位：人）

区　分	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
もみのき荘	13,992	12,276	11,935	12,074	11,281	12,282	12,043	12,022	10,691	10,852	10,309	10,665	11,154
研修棟	4,060	5,946	6,035	5,262	4,393	4,778	4,538	4,893	6,090	10,354	6,746	7,814	10,760
キャンプ場	4,384	4,119	2,807	1,883	1,434	1,176	971	1,461	1,627	1,325	1,084	1,058	2,574
テニスコート	2,140	2,050	1,418	1,393	1,543	1,851	1,242	1,115	1,710	1,440	1,448	986	908
運動広場							2,889	3,814	4,257	4,666	7,382	5,954	7,496
自転車	6,259	6,817	5,911	6,233	4,971	4,580	3,898	4,740	4,565	5,426	4,977	3,999	3,746
スキー場	(25,900)	(21,850)	(25,450)	(19,700)	(30,700)	(28,450)	(1,000)	(17,310)	(11,900)	(8,900)	(23,800)	(26,700)	(24,900)
野外ステージ	305	105	418	205	172	923	716	829	667	398	2,506	2,030	3,899
体育館	13,104	14,758	10,392	6,248	5,457	6,791	6,686	5,633	6,340	7,993	7,220	7,411	10,112
アスレチック	9,016	8,906	9,085	9,850	7,785	8,389	7,949	8,353	8,254	8,779	9,042	8,982	9,382
オートキャンプ	11,103	9,612	9,703	8,895	7,241	8,388	6,315	6,490	6,691	7,511	6,792	6,970	6,920
バーベキュー広場	4,026	3,939	3,994	3,376	4,360	3,367	2,778	3,188	3,762	4,035	3,563	3,360	3,879
その他日帰り	174,069	149,465	141,400	148,581	145,163	138,275	112,475	139,662	132,946	127,621	129,931	132,771	124,170
合　計	242,500	218,000	203,100	204,000	193,800	190,800	162,500	192,200	187,600	190,400	191,000	192,000	195,000
前年度比	96.2%	89.9%	93.2%	100.4%	95.0%	98.5%	85.2%	118.3%	97.6%	101.5%	100.3%	100.8%	101.6%

事業計画書

平成２５年４月１日から平成２６年３月３１日まで

1　総　括　事　項

(1)　業　務　方　針

広島県から指定管理者に選定されたもみのき森林公園協会は、平成２５年より一般財団法人として新しい組織とするとともに、多様化する利用者の要望に的確に対応したサービスを提供することで、その利用の促進を図り、利用者の森林公園等に対する理解と啓発に努めることを目的として、各種事業を自主的・積極的に展開する。

(2)　事　業　内　容

ア　公園施設の管理運営

項　　　目	事　　業　　内　　容
園地等の維持管理	芝広場、侵入路、歩道等の定期的草刈り等及び冬季の除雪を実施する。
建物維持管理業務	特定建築物維持管理業務（貯水槽清掃、害虫駆除、空気測定、管理業務等）を行う。
浄水場維持管理業務	専用水道として維持、水質検査の実施を行う。
汚水処理場維持管理業務	汚水処理施設の維持管理、水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に関する水質検査に努める。
設備機器点検業務	電気設備、防災無線等の維持管理に努める。
物品の維持管理業務	管理車両の車検、物品の維持管理及び修繕を行う。
利用客に供する業務	公園利用客に対するパブリックスペースの提供、利用客の保険の加入、上水の供給、下水の処理の提供及び日常品等（トイレットペーパー等）の提供を行う。

イ　利用の促進

項　　　目	事　　業　　内　　容
宿泊施設の利用促進	○多様化する利用者の要望に対応することにより、次のとおり利用を促進する。 ・公園開設３０周年を記念した利用料金の割引による感謝日を年間を通じて設定し、利用の促進を図る。 ・特色あるメニュー(あわび茸のかき揚げ丼等)の提供を推進する。 ・宿泊施設や野外施設(日帰り型・宿泊型)を利用した小学生対象のイベントの開催による利用促進を図る。
キャンプ場及びオートキャンプ場の利用促進	○野外施設の利用の促進を図るため、次のとおり実施する。 ・次代を担うキャンパーの育成のため、小学生を中心とした体験型イベント（わんぱくシリーズ）の拡充を推進する。 ・各種体験の実施(木・竹・草花等の体験)、ピザ作り、スモーク作り体験などの行事により、利用の促進を図る。 ・キャンプ用品として販売する薪・木炭・チップの材料として、公園の間伐材と広島県産材を使用する。
広報活動	○広報活動を通して新規利用者の開拓及びリピーターの増加を図る。 ・施設情報を含めた各種イベント情報のチラシ、ＤＭ等による積極的な告知を行う。 ・地元新聞及び情報誌への定期的掲載を継続する。 ・ＨＰ(ＰＣ・スマートフォン)、Ｆａｃｅ　Ｂｏｏｋ等の活用によるＰＲに努める。 ・各種イベント会場への出店による飲食の提供を通じ、地元産品及び公園のＰＲに努める。 ・各種催し会場での体験コーナーの実施(廿日市市桜まつり、生涯フェスティバル、中央森林公園での祭り等)により、利用の促進を図る。
施設の有効活用	○駐車場等の施設を有効利用し、集客増を図る。 ・駐車場を利用した自動車イベントを誘致する。 ・公園施設の体育館、運動広場、サイクリングコース等を利用した文化及びスポーツ大会を積極的に誘致する。

ウ　地域間交流の拠点性を高め、地域を活性化する事業の実施

項　　　目	事　　業　　内　　容
環境学習事業の展開	・もみのき森林公園及び西中国山地の自然環境と施設を活用した青少年の野外活動の場を提供する。 ・ボランティア団体による森林整備を促進する。 ・森づくり技術制度による林内整備を促進する。 ・環境教育団体へのフィールドの場を継続して提供する。 ・体験学習プログラムの一層の充実を促進する。 ・森林ボランティア活動要請講座実施団体、自然体験活動団体に対する協力及び人的応援を行う。
地域との連携による事業	・地元物産品の販売及び地元地域との連携を図る。 ・地域の資源を生かした環境学習体験を実施する。 ・魚のつかみ取り体験を実施する。 ・地元農家と連携した野菜のもぎ取り体験を実施する。 ・廿日市市の産品を生かした食事メニューを開発する。 ・「はつかいち自然体験型観光」を推進するために体験プログラムの開発と協力、それに関連した吉和自然体験活動指導者養成へのフィールドの提供と協力を推進する。
スポーツ振興事業の展開	・宿泊施設と運動施設の連携による活動の場を提供する。 ・地理的条件を生かしたスポーツ大会や、グラウンドゴルフ大会の誘致に努める。
その他県民の憩いの場の提供事業の展開	・ＪＲふれあいウォーキングの拡充を推進する。 ・初心者のための自然観察登山(ハイキング)を開催する。 ・地域団体との後援・協賛事業を実施する。 「ひろしま山の日県民の集い」の開催。 「吉和神楽競演大会」への協賛。 「地域団体による植樹活動」への協力。 「エコ活動を実施する団体」への協力。 ・スノーシュー体験等を継続して開催する。

エ　環境に配慮した取組

項　　　目	事　　業　　内　　容
各種エネルギーと経費の削減	・ごみの発生抑制とリサイクルを進め、各種エネルギー（照明、暖房、営業時間等）の削減を図る。 ・照明器具の省エネ型機器への切替（ＬＥＤなど）に努め、光熱費の削減とCO_2の削減を継続して推進する。

2　業務に関する事項

事　業　計　画

事　　　　項	本　年　度	前　年　度	増　　減
公 園 施 設 の 管 理 運 営	千円 10,000	千円 10,000	千円 0
利　用　の　促　進	120,927	130,136	△　9,209
地域間交流の拠点性を高め、地域を活性化する事業の実施	4,258	3,958	300

収支予算書

平成２５年４月１日から平成２６年３月３１日まで

1 収入の部

科目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減
	千円	千円	千円
Ⅰ 事業収入	144,803	143,702	1,101
イベント収入	8,068	8,146	△ 78
利用料収入	45,679	44,500	1,179
食喫収入	52,000	52,000	0
売店収入	11,000	11,000	0
自販機収入	6,100	6,100	0
販売収入	1,548	1,548	0
管理収入	4,408	4,408	0
補助金収入	6,000	6,000	0
受託金収入	10,000	10,000	0
Ⅱ 雑収入	386	386	0
雑収入	377	377	0
受取利息	9	9	0
Ⅲ 特定資産取崩収入	0	0	0
経営基盤強化預金取崩収入	0	0	0
減価償却引当預金取崩収入	0	0	0
当期収入合計(A)	145,189	144,088	1,101
前期繰越収支差額	20,362	5,479	14,883
収入合計(B)	165,551	149,567	15,984

2 支出の部

科目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減
	千円	千円	千円
Ⅰ 事業費	4,258	3,958	300
イベント原価	4,258	3,958	300

Ⅱ 仕入原価	31,713	32,170	△ 457
食喫原価	19,074	19,531	△ 457
売店原価	7,700	7,700	0
自販機原価	3,965	3,965	0
販売原価	774	774	0
管理原価	200	200	0
Ⅲ 事務管理費	109,096	107,746	1,350
役員報酬	1,800	1,800	0
給料	33,560	31,224	2,336
職員手当	13,106	13,579	△ 473
賃金	10,283	8,287	1,996
通勤手当	2,828	2,828	0
旅費	150	230	△ 80
共済費	7,526	7,284	242
厚生費	157	156	1
需用費	20,818	20,359	459
役務費	6,685	6,367	318
施設管理費	6,110	213	5,897
渉外費	48	48	0
広報宣伝費	1,780	1,780	0
会議費	36	36	0
会費	256	256	0
雑費	10	10	0
雑損	20	20	0
負担金	310	10	300
委託料	2,424	2,424	0
公租公課	1,189	785	404
経営基盤強化預金支出	0	0	0
減価償却費	0	50	△ 50
什器備品購入支出	0	0	0
受託管理費	0	10,000	△ 10,000
Ⅳ 寄附金	10	10	0
寄附金	10	10	0
Ⅴ 予備費	0	100	△ 100
予備費	0	100	100
当期支出合計(C)	145,077	143,984	1,093
当期収支差額(A)－(C)	112	104	8
次期繰越収支差額(B)－(C)	20,474	5,583	14,891